



2025年度

科目別実力テスト 解剖生理学 病態生理学

人体の構造と機能
疾病の成り立ちと
回復の促進

各90問

看護の基礎になる科目だからこそ、 国家試験レベルで学力を測ろう!

「解剖」「病態」の知識は、看護につながられてこそ習得したといえます。科目別実力テストは、国家試験本番を想定して作成しています。低学年で受験することで、履修した内容の確認だけでなく、実習やその後の国家試験対策につなげていくことができます。

実施対象者

- 解剖生理学・病態生理学を履修した全学生
(特に、履習年度中のみなさま)

受験するメリット!

学生

- 習熟度の確認に加えて、国家試験合格に必要な学力も意識することができる

教員

- 受験時期・学年によって、さまざまな目的を設定することができる

履修中 ▶ 習熟度の確認、国家試験への意識付けになる

実習期間中 ▶ 学生が「解剖」「病態」の知識不足を実感する頃に模擬試験を行うことで、重要性を再認識し、学習の動機付けにつながる

最終学年進級時 ▶ これまでの知識の総整理として活用できる

受験料 (税込)

単品 …………… 各1,500円

セット価格 …… 2,600円(解剖生理学+病態生理学)

実施推奨期間

2025年4/1(火)~2026年3/23(月)

初回発送日

2025年

3/27(木)

全国成績集計日程

1次	5月28日(水)	4次	8月27日(水)	7次	11月26日(水)	10次	2026年2月25日(水)
2次	6月25日(水)	5次	9月24日(水)	8次	12月24日(水)	最終	2026年3月25日(水)
3次	7月30日(水)	6次	10月29日(水)	9次	2026年1月28日(水)		

出題構成

国家試験の過去問題を精査し、毎回オリジナル問題で構成

■ 出題形式:四肢択一および五肢択一、五肢択二

■ 出題領域:解剖生理学:必修問題*/人体の構造と機能

病態生理学:必修問題*/疾病の成り立ちと回復の促進

※出題基準「必修問題」から各テスト科目名に適した内容を出題しています。

※令和5年国家試験出題基準に則っています。

内容	問題数	配点	時間
客観式必修問題	10	10	各90分
客観式一般問題	80	80	
合計	90	合計 90	